

岡獣発第 92 号

令和7年9月25日

公益社団法人岡山県獣医師会
会 員 各 位

公益社団法人岡山県獣医師会
会 長 中 村 金 一

日本獣医師会雑誌の電子ジャーナル化への協力について

このことについて、（公社）日本獣医師会では資材費や発送費の高騰により、これまでのように日本獣医師会雑誌の印刷した冊子での発行継続が困難となったため、別紙のとおり日本獣医師会雑誌の電子ジャーナル化を進めることとなりました。

当分の間は、これまで通り冊子での発行が継続されますが、将来的には有償となるとのことです。

オンライン版の日獣会誌の送付は、令和8年1月から送付されることとなりますが、それに際し、協力いただける会員の電子メールアドレスを収集する必要があり、当会会員でご協力いただける方は、10月24日（金）までに以下のフォームより登録をお願いします。

登録いただいた会員のメールアドレスを、当会で取りまとめて10月末を目途に、日本獣医師会へ提出したいと考えていますのでよろしくお願いします。

《以下、登録フォームからお申し込みください》

<https://forms.gle/fYJxr67PwsMBG3Mz7>

《下記 QR コードでも申込み可能です》



7 日 獣 発 第 165 号

令和 7 年 8 月 13 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会 長 藏 内 勇 夫

(公印及び契印の押印は省略)

日本獣医師会雑誌の電子ジャーナル化に対する 周知及び協力のお願い（協力依頼）

日頃より本会事務事業にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

日本獣医師会雑誌（日獣会誌）につきましては、本会の前身団体である大日本獣医会が明治 18 年に大日本獣医会誌の発行を開始して以来、時代の変遷とともに誌名を変えつつ現在まで発行を継続し、我が国における獣医畜産分野の様々な取組や獣医学術情報を提供する専門誌として情報提供に努めてきたところです。

近年の印刷媒体の電子書籍化への大きな流れもある中、日獣会誌は紙に印刷した冊子として発行を継続してまいりましたが、近年の印刷費や用紙代、発送費の高騰を受け、印刷した冊子での発行継続が困難となってまいりました。このため、今後の対応について令和 6 年 10 月以降、検討を進めてまいりましたが、本年 6 月 4 日に開催された本会の令和 7 年度第 1 回理事会において、令和 8 年 1 月号から電子ジャーナル化を進めることが決定されました。日獣会誌の電子化に関する詳細につきましては別紙 1 及び別紙 2 をご参照ください。

つきましては、貴会会員の皆様に日獣会誌の電子化について周知いただくとともに、会員の電子メールアドレスの収集にご協力いただきたく存じます。本年 10 月末日までに電子メールをお知らせいただいた方には令和 8 年 1 月からオンライン版の日獣会誌を送付いたします。

電子メールアドレスにつきましては、会員構成獣医師異動処理システムに入力いただいたものを活用することとしておりますが、別途リスト等で管理されている際は、本会側でシステムにデータの流し込みを行うことも可能です。必要に応じ別紙 3 の様式をご活用ください。これに向けた会員構成獣医師異動処理システムの改修は本年 9 月末を予定しております。

なお、諸般の事情により従来通り紙に印刷された冊子での発行を希望される方には、当面の間は印刷された冊子の日獣会誌を送らせていただきますが、将来的に別途費用をいただくことについて検討しておりますので、その点につきましてご承知おきいただけますと幸いです。

オンライン化に向けた進捗等につきましては、今後随時情報提供してまいりますので、まずは会員の皆様のメールアドレスの取得にご協力いただきますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人 日本獣医師会：

事務局担当 松岡、榊原、畠山、栗野

TEL：03-3475-1601、Email：kaisi@nichiju.or.jp

(別紙1)

日本獣医師会雑誌(日獣会誌)電子化への対応について

令和8年から、日獣会誌の電子化（オンラインジャーナルとしての発行）を開始いたします。どうぞご協力の程よろしく願いいたします。

【電子版の発行概要】

電子版は毎月15日前後に電子メールで会員構成獣医師に発行のお知らせが届きます。メールに記載された閲覧URLをクリックするとログイン画面に移行し、ID及びパスワードを入力するとビューア画面で閲覧できます。IDとパスワードは、会員構成獣医師お一人ずつ個別に割り当てられます。

ビューア画面では過去2年分のバックナンバーの閲覧が可能であり、2年以上前のものを含む過去のバックナンバーについては、日獣ホームページから閲覧可能です。

電子版の閲覧が難しい場合や印刷版である紙媒体の送付を希望する場合は従来通り印刷誌面の送付を選択することもできます。（将来的に有料化の予定であり、令和11年度以降を想定しています。）

会員構成獣医師異動処理システムにおける日獣会誌の発送区分は、現在の仕組を踏襲し、区分のみ「勤務先に送付」「自宅に送付」「送付しない」の3種に加えて、新たに「電子版で送付」を追加します。

電子メールアドレスの登録を条件に電子版を標準選択といたします（電子メールアドレスの更新や登録については、個々の地方獣医師会によりご事情が異なるかと思いますので、ご心配な点がございましたらお知らせください）。

なお、移行期にあたる令和7年12月に第78巻12号に同封発送される第79巻1号は印刷版と電子版のダブル発行といたします。

【当面の対応スケジュール(案)】

令和7年7月：全国獣医師会事務事業推進会議で説明

地方獣医師会に会員のメールアドレス取得を依頼

8月以降：日本獣医師会雑誌、ホームページで電子化を周知

10月末：翌年以降も印刷版の送付を希望する会員の把握

12月：統一的な印刷誌面版の最終発行

令和8年1月：電子版発行開始（電子版の発行で判明するであろうメールアドレス間違い等の修正対応を地方獣医師会に依頼）

令和8年12月：第79巻総目次の掲載にあたり、電子版に各記事へのリンクを埋め込み利便性を訴求

(別紙2)

日本獣医師会雑誌のオンライン化に関する Q & A

日本獣医師会雑誌(日獣会誌)については、既にオンライン化している獣医学術学会誌に加え、会報部分についても令和8年1月発行号(第79巻1号)からオンライン化する準備を進めているところです。このことについて、関係者から質問が寄せられているので、現時点での対応の方向について以下のとおりQ&Aを取りまとめました。

日本獣医師会雑誌のオンライン化に関するQ&A

Q1. 紙の冊子ではなく、パソコンやスマホの画面で読むことになるのですが、誌面構成は変わるのですか。

A1. 当面は現在の誌面構成をそのまま維持します。画面の中でも、目次構成や誌面の見た目は今の日獣会誌のままです。

Q2. 毎月の配信方法はどうなるのですか。

A2. 現在、紙媒体の冊子を発送している発送元から、最新号の誌面データを掲載した電子ビューアへのリンクアドレスを電子メールで送信いたします。

具体的には、送られてきたメールの中に記載されているURLをクリックすると、誌面が表示され、ページをめくることができる画面が現れるので、その画面で内容をお読みいただけます。

地方獣医師会事務局におかれましては、会員構成獣医師の電子メールアドレスの取得のための準備をお願いいたします。

Q3. 過去のバックナンバーはどうすれば読めるのですか。

A4. 現在、概ね1か月半遅れで日本獣医師会ホームページでバックナンバーを公開しています。この方法を今後も続けます。

Q4. 協賛広告の扱いはどうなるのですか。

A4. 画面でお読みいただくことになっても、誌面構成は変わらないことから、当面は現在の広告体系を維持します。是非ご協賛ください。

Q5. 日獣会誌のオンライン化についての関係者に対する周知方法を教えてください。

A5. ホームページで広く告知するほか、日本獣医師会から地方会長宛の通知(日獣会誌電子化の告知と会員のメールアドレス取得の依頼)の発出、理事会、全国事務事業推進会議、全国会長会議等関連会議での説明・周知、日獣会誌誌面への告知掲載等を行い、広く周知を図る予定です。

Q6. パソコンもスマホも苦手で、紙に印刷された日獣会誌をこれまで同様に送ってほしいのですがどうすればよいですか。

A6. 希望される方には、紙媒体の日獣会誌を当面無料で、将来的には(令和11年以降を想定)は有料で継続送付いたしますのでご安心ください。